

広尾町指定文化財

トカチ会所関係文書 四部

所在地 広尾町文化保存伝習館

管理者 広尾町

指定年月日 平成一〇年二月二日

広尾町に現存するトカチ会所関係の古文書は僅か四部に過ぎず、古い歴史をもつ町としても、その散逸が惜しまれている。

昭和三十五年（一九六〇）に刊行された『旧広尾町史』の編纂^{へんさん}にあたって収集がなされたこともあるが、昭和四年（一九二九）発刊された『蝦夷の灯（和泉盛編集）』にトカチ会所の関係古文書がかなり多く収録されていることがわかった。これら古文書の行方を調査したところ、当時広尾村役場から『蝦夷の灯』執筆に貸し出されたことがわかり、返却を求めた経緯があったものの、借主の死亡ということもあり、その所在を知ることが出来なかった。おそらく遺族により古書店の手に渡ったものであろう。その後、町史編纂委員会により複写するという作業が行われ、かなりの文書が複写という形で保存されている。四部の文書をここで紹介しておく。